

こんにちは 婦人会です

4月です。あんなに待ち焦がれていた桜の花も春の嵐とともに急ぎ足で過ぎ去ってしまいました。とはいえ、桜の花びら降る頃、普段運動もしないのにお花見を兼ねたジョギングを楽しみました。今年も深城池の桜は綺麗でしたよ！。そうそう桜といえば先日あるテレビで緑の桜の話をしていました。「御衣黄(ぎょいこう)」といわれ緑色の花を咲かせる唯一の桜で、開花初期は緑色で最盛期を過ぎると赤みを帯び散る頃にはかなり赤くなるそうです。この花は鬱金(うこん)の花とよく間違えられるそうです。御衣黄との名は昔、天皇や貴族の衣服を御衣といい、その色が黄緑色であったことに由来しているそうです。緑の桜、一度見てみたいものです。

～婦人会・暮らしのエッセンス～

先日、知人から竹の子を頂いたのですが、そういえば昔、おばあちゃまが竹の子梅雨と言っていたのをふと思い出したのです。しかしそんな梅雨ってあるの？



さっそくインターネットで調べてみました。ありました！昔の人は、季節によって長雨に名前を付けていたそうで、菜の花が咲く頃は「菜種梅雨」・竹の子の出てくる頃は「竹の子梅雨」・卯の花の咲く頃は「卯の花腐し」などなど・・・菜種梅雨は冬から春、竹の子梅雨は晩春から初夏、卯の花腐しは初夏から仲夏への橋渡しの役目をしていて、いずれも季節の境目であるようです。天気予報では明日は雨のようです。春に3日の晴れなしと言われますが、天気のぐずつきは季節の変わり目だそうです。体調管理にはくれぐれもお気をつけくださいね。



桜台婦人会
平成20年4月24日
第76号